

YAMAHA

ヤマハ「FJ 1100」がゼロヨン世界記録を更新

(スタンディングスタート4分の1マイル)

昭和59年5月

ヤマハ発動機株式会社

本社広報室 ● 〒438 静岡県磐田市新貝2500 TEL.053831-1111 / 東京広報室 ● 〒104 東京都中央区銀座1-1-1 TEL.03-5561-1111

ことし、当社が海外市場に向けて発売いたしましたヤマハ最頂点のスーパースポーツモデル「FJ1100」が、このほど、スタンディングスタート4分の1マイル（ゼロヨン）のプロダクションモーターサイクル部門で世界記録を更新しました。

4分の1マイル10.43秒というこの新記録は、アメリカ・カリフォルニア州・サンフランシスコ市にほど近いベイランドレースウェイのドラッグコースで作られたもので、ライダーは世界記録保持者のピーター・グリーンソンです。

グリーンソンは、他車で作成した自己の記録を更新するためにFJ1100を選んだものです。

この記録への挑戦は、まったくのスタンダード仕様のFJ1100を使って行なわれたもので、ナショナル・ホットロッド協会認定の記録装置のシグナルが青に変わった瞬間に猛然とダッシュしたグリーンソンは、10.43秒で4分の1マイル地点を通過。このときの速度は128.92マイル/時（207.49キロメートル/時）でした。

立会った関係者は、この10.43秒の記録は、今後もFJ1100によって書き換えられる可能性が強いと語っています。

ヤマハ「FJ1100」は、ツーリング性能を備えた軽量・スリム・コンパクトなスーパーバイクで、エンジンは空冷4サイクル・DOHC・16バルブ・並列4気筒。角形断面の高張力鋼管によって構成されている強度と剛性に富むラテラルフレームの採用と相まって、卓越した高速安定性と操縦性を誇っています。

〔写真説明〕

- ① スタートに向けてウォーミングアップ中のFJ1100。
- ② FJ1100の絶対記録に加え、ヤマハFJ600、RZ350もクラス別の世界記録を保持している。